



立教学院諸聖徒礼拝堂のパイプオルガンの入れ替え工事が始まりました



全てのパイプが外された様子



第2鍵盤のパイプ

4月下旬に、諸聖徒礼拝堂（池袋チャペル）に設置されていたベッケラート社製オルガンの取り外し工事が行われ、「mana オルゲルパウ」の作業員により、一本一本丁寧にパイプが取り外されました。その後、パイプ室の改修、チャペル内の防音対策、照明・音響設備工事など、新しいオルガンを迎える準備が行われています。新パイプオルガンの設置は7月から始まる予定です。

取り外されたオルガンは「mana オルゲルパウ」の工房でリメイクされ、来年度中にチャペル会館内に設置されます。

新パイプオルガンの進捗状況

諸聖徒礼拝堂（池袋チャペル）

製作：Kenneth Tickell & Company Ltd



聖パウロ礼拝堂（新座チャペル）

製作：C. B. Fisk, Inc.



工房内で仮組された様子